

## 第5回全国大会

日 時：2006年7月15日（土）16日（日）

会 場：東北大学川内北キャンパス

主 催：日本国際文化学会

協 賛：東北大学大学院国際文化研究科、東北大学国際文化学会、  
東北大学21世紀COEプログラム(人文科学)

### <大会プログラム>

#### 第1日目 7月15日（土）

9:00 -10:00 日本国際文化学会常任理事・幹事会

10:00-12:00 自由論題セッション A. B. C. D. E. F. G. (下記参照)

12:00-13:30 フォーラム 「国際文化修士修了生の就職事情」

司 会：川平芳夫 東北大学大学院国際文化研究科教授

パネリスト：北本暢 立命館アジア太平洋大学副事務局長

内田正博 神戸大学国際文化学部・総合人間科学研究科教授

13:30-15:30 共通論題セッション 1. 「次世代に残すアジアの文化と技術」

司 会：高橋礼二郎 東北大学大学院国際文化研究科教授

パネリスト：山下博司 東北大学大学院国際文化研究科教授

松本年史 東北芸術工科大学教授

深澤百合子 東北大学大学院国際文化研究科教授

共通論題セッション 2. 「グローバルシチズンシップと文化の諸問題」

司会・コメンテーター：富川 久 敬和学園大学助教授

伊藤 豊 山形大学人文学部伊藤豊助教授

竹島博之 福岡教育大学助教授

長谷川一年 同志社大学講師

共通論題セッション 3. 「文化」は平等か？」

司 会：寺田元一 名古屋市立大学人間文化研究科教授

パネリスト：稲賀繁美 国際日本文化センター教授

馬淵 仁 大阪女学院大学英語学部教授

清水耕介 龍谷大学国際文化学部助教授

コメンテーター：松居竜五 龍谷大学国際文化学部助教授

共通論題セッション 4. 「多文化間対話の技法について検討する」

司 会：水野治太郎 麗澤大学外国語学部

パネリスト：正宗鈴香 麗澤大学外国語学部

他1~2名予定

15:30-16:00 コーヒーブレイク

16:00-18:00 共通論題セッション 5. 「アジア・太平洋地区における言語の多様性と今後の展望」

司 会：薫 東北大学大学院国際文化研究科教授

パネリスト：角田太作 東京大学教授

北野浩章 愛知教育大学助教授

松本善子 スタンフォード大学教授

共通論題セッション 6. 「国際交流の担い手としての若者」

司 会：小川 忠 国際交流基金課長

パネリスト：川村陶子 成蹊大学助教授

辻本勇夫 国際交流基金審議役

小浜道子 仙台国際交流協会

共通論題セッション 7. 「住生活の文化ーブルーノ・タウトの再評価」

司 会：澤田誠二 明治大学工学部教授

報告者パネリスト：田中文男 創造学園大学教授

関本英太郎 東北大学情報科学研究科教授

伊藤邦明 東北大学名誉教授

大沼正寛 東北文化学園大学講師

共通論題セッション 8. 「モダニティーの拡大とナショナリズム」

司 会：吉住磨子 佐賀大学文化教育学部助教授

報告者パネリスト：田村栄子 佐賀大学文化教育学部教授

木原 誠 佐賀大学文化教育学部助教授

山崎 功 佐賀大学文化教育学部助教授

吉岡剛彦 佐賀大学文化教育学部講師

18:30- 懇親会

## 第2日目 7月16日(日)

9:00-10:00 日本国際文化学会理事会

10:00-12:00 自由論題セッション H. I. J. K. L. M. N. (下記参照)

12:00-13:00 日本国際文化学会総会

13:00-15:30 シンポジウム「二十一世紀・グローバル時代の宗教ー民族・国家・非暴力」

司 会：石幡直樹 東北大学国際文化研究科教授

コーディネーター：山形孝夫 宮城学院女子大学名誉教授

パネリスト：山折哲雄 前国際日本文化研究センター所長

塩尻和子 筑波大学教授

川村邦光 大阪大学教授

山形孝夫 宮城学院女子大学名誉教授

コメンテーター：黒田 卓 東北大学国際文化研究科助教授

新免 貢 宮城学院女子大学教授

## 自由論題発表者およびテーマ

【司会者：佐藤滋、鈴木道男、大河原知樹、プシュパラル、島途健一、高橋礼二郎、葉剛(以上、東北大学国際文化研究科)、若林一平(文教大学国際学部)】

### ・自由論題セッション A

古家聡(武蔵野大学人間関係学部)

：「個人主義と集団主義の多層性」

高山陽子(東北大学大学院環境科学研究科)

：「愛国主義の確立と中国民俗学—『中国民族史』の分析を通して」

小西正雄(鳴門教育大学)

：「戦略的本質主義に関する覚書—「ここに属さない」と宣言しない側からのささやかな申し立て—」

鈴木祐輔(法政大学国際日本学研究所学術研究員)

：「否定の論理と超越者」

### ・自由論題セッション B

中原聖乃(中京大学教養部非常勤講師)

：「新植民地主義的状况—放射能人体実験と放射能への依存—」

上品和馬(早稲田大学大学院アジア太平洋研究科博士後期課程)

：「戦前期太平洋会議における鶴見祐輔の活動」

長谷川雄一(東北福祉大学総合福祉学部教授)

クリストファー W.A. スピルマン(九州産業大学国際文化学部教授)

：「満川亀太郎関係文書に見られるアジア主義とユダヤ禍」

萩原 稔(同志社大学嘱託講師)

：「北一輝の辛亥革命観—「民族」をめぐる問題を中心に」

### ・自由論題セッション C

梅山秀幸(桃山学院大学)

：「ドラマ『チャン Gum』と知恩院蔵『観世音菩薩応身図』」

安達明考(神戸大学国際協力研究科国際協力政策専攻)

：「文化遺産の保護と問題—バーミヤン遺跡の事例を中心に—」

油井美春(東北大学国際文化研究科博士課程)

：「現代インドにおける経済発展とコミュニティ対立—マハラシュトラ州ビワンディー市の事例から—」

朴 槿英(宮城工業高等専門学校助手)、プシュパラル(東北大学国際文化研究科助教授)

：「韓日古民家に現れる宗教と民族性の一考察」

### ・自由論題セッション D

村田鈴子(龍谷大学非常勤講師)

：「ニューカマーの子どもたちの学習問題について—不就学と多文化共生を考える—」

山中大輔(龍谷大学国際文化学研究科博士後期課程)

：「外国人ニューカマーの「定住化」意識に関する一考察—日本語教室、母語教室の調査を通じて—」

スヤント(日本大学国際関係研究科博士課程後期)

：「日本の昔話から見たインドネシアの異類婚姻譚—構成的な異同と地域性—」

成 寶景（龍谷大学国際文化研究科後期博士課程）

：「食に見る文化の移転と変容の型」

・自由論題セッション E

岩野雅子（山口県立大学国際文化学部助教授）

：「家庭における子どもの社会化に関する一考察：アメリカにおける価値教育との比較において」

古山 温（東北大学国際文化研究科博士課程）

：「アラバマ州モントゴメリー「旧」バスボイコット運動の生成と展開—女性政治会議を中心に—」

吉岡宏祐（東北大学国際文化研究科博士課程）

：「アメリカ合衆国におけるアフターマティブ・アクションの現代的展開—高等教育機関を中心にして—」

古河美喜子（東北大学国際文化研究科博士課程）

：「ヘリックと〈黄金の中庸〉」

・自由論題セッション F

芝崎厚士（東京大学大学院総合文化研究科国際社会科学専攻助手）

：「そふと・ばわあ考 国際関係現象としての国際関係研究並びに国際関係研究者をめぐる  
国際文化論的考察」

齋川貴嗣（早稲田大学政治学研究科博士後期課程）

：「国際文化交流における国際機関と国家—国際連盟知的協力国際委員会と日本の関係を通して—」

山口隆子（神戸大学総合人間科学研究科博士後期課程）

：「国際観光局外人招請事業の検証—1940年東京での「ホームステイ」成立の一要因として—」

グリツァ・ルミニツァ（東北大学国際文化研究科博士課程）

：「日本で雇用されている外国人」

・自由論題セッション G

李 相穆（東北大学国際文化研究科博士課程）

：「MPEG-7による映像コーパスの外国語教育マルチメディアコロケーション検索システムへの応用」

木下裕介（東北大学国際文化研究科博士課程）

：「談話文脈における総称名詞の解釈に関する一考察」

蔣 千苓（東北大学国際文化研究科博士課程）

：「評価のモダリティとその人称制限」

恵 婷（東北大学国際文化研究科博士課程）

：「「選択・具現」の視点からみる中国語の文法的比喩」

・自由論題セッション H

高本康子（東北大学国際文化研究科博士課程）

：「ヘディン来日報道に見るチベット・イメージ」

金 敬黙（中京大学教養部講師）

：「国民国家における宗教と政治—韓国におけるプロテスタント教会の政治参加の事例から」

金 龍範（中部大学国際人間学研究科国際関係学専攻）

：「中国延辺朝鮮族自治州における韓国系教会の宣教活動にみる中韓民間交流」

徐 玉子（京都大学人間・環境学研究科）

：「越境する売春女性たち—韓国京畿道における米兵相手のフィリピン人エンターテナーの生活世界—」

## ・自由論題セッション I

比嘉理麻（筑波大学人文社会科学研究科国際政治経済学専攻）

：「グローバル化のなかの沖縄の豚肉—統計資料にみる豚肉と市場における豚肉の消費—」

村田幸代（龍谷大学国際文化研究科博士課程）

：「開発教育の実験的実践」

劉庭秀（東北大学国際文化研究科助教授）、斉藤優子（東北大学国際文化研究科博士課程）

：「食品流通における日本の容器包装リサイクルの課題」

郝佳慧（東北大学国際文化研究科博士課程）

：「中国内モンゴルにおけるカシミア業の発展と砂漠化に係わる問題の現状と課題」

## ・自由論題セッション J

早川公（筑波大学人文科学研究科国際政治経済学専攻）

：「『認識される経済』とその構築メカニズム—地域通貨を取り巻く言語表象の分析を通じて—」

松村玲（東北大学国際文化研究科経済交流論）

：「知識資本と内生的経済成長」

鄭京花（東北大学国際文化研究科博士課程）

：「企業における環境問題への取り組み—鉛フリー対策を中心に—」

趙承勲（東北大学国際文化研究科博士課程）

：「韓国における防衛技術の技術移転について—先行研究の限界を中心に—」

## ・自由論題セッション K

野呂田純一（国際交流団体職員）

：「現代日本社会の美術への志向性—その歴史的源流を探る—」

久慈達也（東北大学国際文化研究科博士課程）

：「反近代の思想家にとっての「芸術」—A.K.クマーラスワミとM.K.ガーンディーの事例から—」

高畑祥子（東北大学国際文化研究科博士課程）

：「ブルガリアとミッション・スクール（19世紀末-20世紀初頭）」

宮武優子（東北大学国際文化研究科博士課程）

：「環境教育の実施による環境意識の形成と宗教の影響」

## ・自由論題セッション L

桑田カツ子（会津大学短期大学部非常勤講師）

：「国際言語としての英語教育を目指して」

和田恵理（東北大学国際文化研究科博士課程）、小野尚之（東北大学国際文化研究科教授）

：「コミュニケーション・スキルの文化による違い—薬剤師から患者への説明場面をもとに—」

沈瑩（東北大学国際文化研究科博士課程）

：Analysis of Discourse Markers among Native Speakers of English,  
Japanese and Chinese English Learners

森本智（東北大学国際文化研究科博士課程）

：「日本人英語学習者による英語の関係節習得：語順類型論と文処理の観点から」

## ・自由論題セッション M

李美賢（東北大学国際文化研究科博士課程）

：「日韓両言語における推量表現の比較」

—「そうだ」「ようだ」と「kes kath-ta」「moyang-i-ta」について—

ドルジハンダ（東北大学国際文化研究科博士課程）

：「モンゴル語の「補文」の統語的・意味的特徴—日本語との対照を通じて—」

李 貞勲（東北大学国際文化研究科博士課程）、堀江 薫（東北大学高等教育開発推進センター教授）

：「日本語の可能表現の文法的なカテゴリー—韓国語との対照を通じて—」

フレルバトル（東北大学国際文化研究科博士課程）

：「モンゴル昔話と日本昔話の比較研究」

#### ・自由論題セッション N

若林一平（文教大学国際学部）

：「樺太から満州へ—国際文化と植民の記憶を追って」

藤巻光浩（文教大学国際学部）

：「近代博物館と公共性の関係：旭川市博物館から考える『展示文化』のあり方について」

椎野信雄（文教大学国際学部）

：「『日本語』へのエスノメソドロジック的アプローチ」

山脇千賀子（文教大学国際学部）

：「移民社会化する日本の教育課題」